

廃棄物等の発生抑制、減量化、再生利用のための 機械、設備の導入費を補助します！

平成31年度大分県循環型環境産業創出事業費補助金公募開始のお知らせ

1 公募する補助金の概要

(1)対象事業 産業廃棄物等の発生抑制、減量化及び再生利用に係る施設の設置、
機械装置の導入等

(2)補助対象者 県内に事業所を置き、又は事業所を設置しようとする事業者等

※各対象事業における主な対象者

- ・発生抑制、減量化・・・排出事業者
- ・再生利用・・・産業廃棄物処理業者

(3)補助率等

- ・発生抑制、減量化、マテリアルリサイクル、アップサイクル
補助対象経費の1/2以内(上限額15,000千円)
- ・サーマルリサイクル
補助対象経費の1/2以内(上限額7,500千円)

(4)補助対象費用 本工事費、付帯工事費、機械装置・工具器具費、設計費、
その他経費

(5)事業期間 交付決定日から平成32年3月31日まで

2 募集期間 平成31年4月26日(金)～平成31年6月28日(金)必着

3 応募方法

事業認定申請書を大分県工業振興課に郵送又は直接持参してください。
申請書様式等は、県庁ホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.oita.jp/site/sme/31junkangatabosyuu.html>

4 その他

ご不明な点や詳細については県庁HPまたは下記問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ・提出先】

〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号

大分県商工観光労働部工業振興課 管理・環境班 担当:清水

TEL 097-506-3265

FAX 097-506-1753

～具体事例～

I 原料の自動投入装置導入による食品ロスの削減

①背景・課題

オニオンフライを製造する際に、手作業でフライヤーに原料を投入していたため、原料の落下ロスが大量に発生していた。

②導入設備

原料(タマネギ)を自動的にフライヤーに投入する機械

③効果

従来生産時に発生していた廃棄物の量を半減することができた。



自動投入機

II 工場排水から発生する汚泥を脱水機と乾燥機導入で減量化

①背景・課題

大量の水分を含む汚泥は重量がかさむため、運搬・処分に係るコスト増大の最大の要因であった。

②導入設備

汚泥の少量化のための連続自動運転可能な脱水機とドラム式乾燥機

③効果

汚泥の含水率を85%から30%以下まで低下させることで、重量も従来の1/5まで減量することができ、運搬・処分に係るコストを削減することができた。



脱水機



乾燥機

III 発酵堆肥化施設の導入による廃棄物のリサイクル

①背景・課題

産業廃棄物業の許可を取得した為、収集している動植物性残渣や有機汚泥等の廃棄物を有効利用したいと考えた。

②導入設備

動物の糞尿、動植物性残渣、有機汚泥を発酵、堆肥化する施設

③効果

年間540トンの廃棄物を堆肥化し、製品として販売することが可能となった。



堆肥化装置